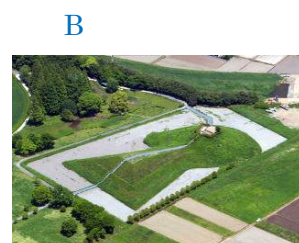


古墳時代

3世紀の半ばから6世紀、近畿地方を中心に大きな古墳がつくられました。
ひとつの古墳をつくるのに、1日に2千人が働いておよそ16年近くかかったと推測されます。これらのことから、古墳は何のために造られたと考えられますか。

…(記述 1 古墳をつくらせた人物が・・・。)



(1…形のこと)



代表的な古墳の形が長方形と円を組み合わせた左の(1…漢字で)です。兵庫県神戸市の五色塚古墳や、世界遺産に登録された大阪府堺市の(2…写真 A)古墳、埼玉県(3…写真 B)古墳、奈良

県斑鳩の藤の木古墳などが知られており、なかでも、(2)古墳は長さが468mもある最大のもので、5世紀ごろの大王の(4)天皇の墓と考えられています。

また、古墳は10mほどの小さな古墳から500mに迫る巨大なものまで、全国に約16万基以上存在しています。その数はなんとコンビニの約3倍です。さらに、古墳時代は戦争の少ない比較的平和な時代だったようです。その理由の一つとして考えられるのは、古墳の大きさを誇示することで、豪族が持つ権力や武力を周囲に見えるようにしたため、豪族間の力関係が古墳の大きさで表されて、武力による争いが抑えられたのではないかと考えられています。



古墳の内には死者とともに鏡や剣などの副葬品が納めてあります。初めころは、大王に仕えた人々が生きたまま墓の中に埋められたようですが、やがて武器・馬具・農具などに変わっていったようです。

左は素焼きの土器でつくった人や家などで、(5…漢字で)といいます。当時の生活のようすを知ることができます。

これらの土器はどのようなところに置かれていましたか。…(記述 2)

大和政権

中国は当時の日本を倭とよんでいました。倭とは日本のことをさげすんで言ったことばです。ですから、和(大和)に変えたと思われま。3世紀の中ごろから4世紀にかけて、奈良県北部の大和地方の豪族たちが大きな力を持ちます。そして、かれらが(6…のちの天皇)を中心とした連合政権の大和政権をつくりました。そして、豪族たちは(7…漢字1字)とよばれる集団をつくり、(6)がその家柄に応じて、財政を担当する(8…漢字1字)や、軍事を担当する(9…漢字1字)などの姓を与え、中央や地方の政治に参加させていたようです。

このあとの歴史に登場する蘇我氏が財政を担当した大臣で、蘇我氏に対抗して敗れた物部氏が軍事を担当した大連です。大臣や大連とは、それぞれの集団の最大の権力者のことです。このような政治のしくみを(10…漢字で?制度)といい、このときの政府を大和朝廷といいます。朝廷とは政治を行う場所や集団のことです。そして、7世紀後半のころから、大王はやがて天皇とよばれるようになるのです。こうして、大和政権は各地の豪族を従え、5世紀の後半には九州の中部から関東地方にかけての地域を支配するようになりました。

414 大和政権が朝鮮半島南部の(11…?諸国)に勢力をのびします。その目的はどのようなことだったのかを答えなさい。

…(記述3)

九州から朝鮮半島に向かう途中にある福岡県の沖ノ島では、航海の安全と交流の成功を願って、神に祈りをささげる儀式が行われていました。それが世界遺産の「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群です。



左は古墳から出土した鉄ののべ板です。

また、中国の歴史書の(12…書物名)に、

4世紀の終わりごろ、日本と友好関係にあった朝鮮半島にある(13…外国名)と手を結んだ倭が、高句麗や新羅と戦った記録が残っています。高句麗にある(14…広開土王のこと)の石碑には、「(14)が倭の軍を破った」と記されています。



高句麗好太王の碑
(高さは6.3m)

478

478とは、助けてくれない南朝さん

朝鮮半島の高句麗の勢が強くなり、伽耶諸国(伽羅)の国を守ることがむずかしくなった倭の五王が、朝鮮半島における伽耶諸国の支配権を認めてもらおうと、中国の南朝にたびたび使いを送ります。しかし、なかなか認めてもらえず、478年を最後にその使いを打ち切っています。倭の五王とは、讃(応神天皇か仁徳天皇か履中天皇)・珍(反正天皇か仁徳天皇)・済(允恭天皇か仁徳天皇)・興(安康天皇)・武(雄略天皇)のこのようですが、確かではありません。下は、五王の一人の(15)が助けを求めた手紙です。

王の一人である(15)が中国の皇帝に送った手紙(一部)…わたしの祖先は、よろいやかぶとを身につけて山や川をかけめぐり、東の方は55か国、西の方は66か国、北の方は海を渡って95か国を従えしました。しかし、わたしの使いが陛下のところに貢ぎ物を持っていくのを、高句麗がじゃましています。今度こそ高句麗を破ろうと思いますので、わたしに高い地位をあたえてください。



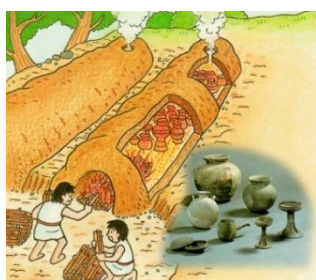
また、稲荷山古墳(埼玉県)から出土した鉄剣には、「この土地の豪族がワカタケル大王に仕えていた」と記されており、熊本県の江田船山古墳から出土した鉄剣にもワカタケル大王の名が記されています。このことから分かることを答えなさい。

…(記述4 この時代の大和政権の勢力が、・・・)

そして、このワカタケル大王が倭の五王の一人の(15)で、のちの雄略天皇にあたる人物と考えられています。

中国や朝鮮から渡ってきて、日本にさまざまな技術を教えてくれた人たちを(16…漢字で?人)といいます。

これらの人たちによって、古墳やため池、水を引くための用水路などの土木工事の技術が日本に伝えられたようです。そのおかげで水田などの耕地が増えています。



左のような丘の斜面を利用した(17…?がま)を用いてつくる(18…写真の土器のこと)とよばれる土器の技術も伝えられています。この土器はかなりの高温で焼くために固くてこわれにくく、水

もれも少ないなど、それまでのものにくらべて格段に優れたものです。



さらに、鉄をつくったり加工したりする技術によって鉄製の農具や武器がつくられるようになっていきます。そして、農具は田畑の耕作だけではなく、開拓にも使われています。

また、蚕から繭をとり、繭から生糸をとって絹織物をつくる技術も彼らが伝えたものです。さらに、漢字を使って手紙や書類を書く仕事も、始めのころは彼らが行なっています。

大王や豪族たちは、彼らと積極的に結びついて、自分たちの勢力を強めていきます。こま・くだら・はた・あやなどの地名が残っているところは、これらの人たちと関係が深いようです。



高麗神社 (埼玉県日高市)

513 百済から儒教(宗教のひとつ)が伝来しています。儒教と仏教はのちの日本人の考え方や生き方、文化に大きな影響をあたえます。また、このころの朝鮮半島では、新羅が伽耶諸国(加羅)を滅ぼしています。さらに、6世紀末には隋王朝が中国を統一して朝鮮にも勢力をのばそうとしていました。

飛鳥時代

---(6世紀) 百済から(19…宗教)が伝来しています。このとき、(19)を取り入れようとした聖徳太子とそれを助けた(20…漢字で?氏。聖徳太子と親戚)と、それまでの日本古来の神をうやまおうとした物部氏との間で戦いがおきています。勝ったのは多くの渡来人を従えた(20)です。このとき、四天王(釈迦につかえる4人の守護神)に勝利を祈願した聖徳太子は、そのお礼に大阪市天王寺区に(21…漢字で?寺)を建て、蘇我氏は日本最古の寺の(22…別名を飛鳥寺)を建てています。





さらに、聖徳太子は、現存する木造建築では世界最古の(23…漢字で?寺)を建てています。この寺は奈良県斑鳩町にあり、寺におさめられている(24…左の?像)は、聖徳太子の時代の(25…漢字で?文化)の代表作品です。

このころの仏教には国を守る力があるとされ、はじめは渡来人や

蘇我氏などの一部の人が信仰していた特別なものでした。しかし、朝廷に保護されるようになると、豪族の間にも広がっていき、奈良県南部の飛鳥地方を中心に日本で最初の仏教文化(飛鳥文化)がおこったのです。

この文化を調べてみると、Aの広隆寺の仏像と、Bの朝鮮でつくられた仏像がよく似ていることが分かります。このことから分かる朝鮮と日本との関係を渡来人ということばを使って答えなさい。…(記述 5)



さらに、インドやペルシャ・ギリシャなどの文化の影響も受けていることなどが分かります。これが飛鳥文化の特徴で、この後の約 100 年間は飛鳥時代とよぶこともあります。

592 推古天皇が即位します。この天皇が日本初の女帝(女性天皇)で、30 代天皇の敏達天皇の妻です。とても綺麗な女性であるとの史実が残っています。そして、推古天皇は奈良県南部の飛鳥地方に朝廷をおきました。



摂政の仕事はとても 593、太子に感謝の推古さん

(26…年) 聖徳太子(厩戸皇子)が推古天皇の(27…役職名を漢字 2 字で)になっています。

この役職は天皇が幼いときや女性のとき、天皇に代わって政治を行なうもので、ふつうは次期天皇になる皇太子が就きます。推古天皇は聖徳太子(厩戸皇子)の叔母(太子の父母の妹。姉にあたるときは伯母という)にあたり、聖徳太子は推古天皇の即位の 5 ヶ月後に皇太子になっています。

この時代は豪族たちの勢力争いが絶えない時代でした。推古天皇を帝位に就けたのは蘇我馬子です。馬子は朝廷一の実力者で、対立した 32 代天皇の崇峻天皇を暗殺し、姪の推古天皇を強引に即位させ、蘇我氏の血筋を引く聖徳太子を摂政にして朝廷支配を行おうとしたようです。また、聖徳太子は生後 4 ヶ月で言葉を話し、10 人が同時に話す言葉も聞き分けたというほどの頭脳の持ち主だったと伝えられています。

こうして、聖徳太子は天皇と親戚関係にあった(28…人名を漢字 4 字で)の協力を得て、天皇を中心とした中央集権国家(天皇がすべての権力をにぎる国家のこと)のしくみを整えるためにいろいろな制度を定めます。

12階、位はくれても 6(ろく…給料のこと)03

(29…年) 聖徳太子が(30…制度名)を定めます。これは役人の地位をあらわす制度のことです。役人としての上下関係を冠の色ではっきりさせるとともに、家柄にとらわれずに能力のある人物を役人に取り立てようとしたようです。この中で最も高い位を表す色は(31)色です。

冠位十二階

大徳	小徳	大仁	小仁	大礼	小礼	大信	小信	大義	小義	大智	小智
紫	青	赤	黄	白	黒						

役人は太子に604と十七条

(32…年) 聖徳太子が(33…制度名)を定めます。現在の憲法は国の最高のきまりですが、このときはまだそうした意味はありません。太子が豪族たちに朝廷の役人としての心がまえを説いたものです。

- 一 和をとるとび、争うことのないようにしなさい。 二 ※三宝をあつこうやまいなさい。
三 天皇の命令にはしたがいなさい。 『(34…書物名を漢字4字で)』より一部抜粋

※三宝とは(35)のことです。

一の内容から当時の豪族たちはどのようなようすであったと考えられますか。…(記述6)

また、この憲法の内容から、聖徳太子がめざした国家はどのような国家であったと考えられますか。…(記述7)

隋の王607太子と妹子に怒る

(36…年) 聖徳太子が当時の中国のすぐれた制度や文化を取り入れるため、(37…人名を漢字4字で)を遣隋使として(38…当時の中国王朝名)につかわし、対等の国交を開こうとしました。中国の最新知識を学ぶことが目的だったため臣下(家来)の礼をとる必要はないと考えたようです。

聖徳太子が(38)の皇帝に送った手紙・・・日が出るところの天子が、日がしずむところの天子に手紙を差し上げます。ごきげんいかがでございませうか。…(39…隋の書物名)より

この手紙を読んだ隋王朝の皇帝の煬帝(ようていともいう)は、はげしく怒ったと中国の記録に残っています。

それまでの中国と日本との関係を比較して、その理由を答えなさい。…(記述8)

しかし、このときの中国は高句麗と対立していたこともあり、翌年には日本への使者を派遣して国交を継続しています。また、遣隋使とともに隋に渡った僧や留学生たちが、中国の政治や文化の多くを学んで帰国しています。

荒海に、こ630かけての遣唐使…by ミタスッキー

こうした遣隋使は600年から614年の15年間で5回も派遣されています。第1回遣隋使と第2回遣隋使が(37…人物名)で、第5回遣隋使と(40…年)の第1回遣唐使が(41…人物名。ひらがな可)です。

610年に絵の具・筆・墨が日本に伝わっています。618年には中国で隋が滅び(42…王朝名を漢字で)がおこっています。聖徳太子が亡くなる少し前のことです。この王朝は約300年にわたって続いています。

大化で(大火)で蘇我を、64で5ろした皇子かな

(43…年) 中大兄皇子(後の天智天皇)が、後の藤原氏の祖先の(44…人名。後の藤原鎌足)の力をかりて蘇我蝦夷・蘇我入鹿の父子を滅ぼした政治の改革を(45…漢字で?の改新)といいます。大化とはこのときに定められた元号のことです。この改新がおきたのは聖徳太子の死後のことですが、なぜこのようなことが行われたのかを朝廷での蘇我氏の立場を考えて答えなさい。…(記述9)



このとき、父子とつながっていた蘇我氏一族はすべて滅ぼされています。蘇我氏が建てた法興寺も焼き払われてしまったほどです。そのため、この時代のことやそれ以前のことを記した貴重な文献はほとんど残っていません。

つまり、**日本書紀**(720年)が書かれるより前のできごとのほとんどは正確に分らないままなのです。

中大兄皇子は聖徳太子の政治の理想を受けつぎ、中国から帰国した留学生たちと力を合わせて、**戸籍**をつくるなど、唐の政治や制度にならった改革にとりかかりました。

646 改新の詔が出されました。

班田は、**64**がよすぎて**6**理なのよ

- 一 これまで天皇や豪族がもっていた土地や建物や人民を国家のものとする。…(46…漢字5字で?制)
- 二 全国を国・郡(評)に分け、都の近くは畿内とする。
- 三 **戸籍**をつくり、それにもとづいて人々に田をわりあてる。…(47…漢字で?法)
- 四 稲や布などを納める税の制度やさまざまな負担をきめる。

4か条からなる改新の詔に、政治の基本的な方針が示され、人民には**戸籍**と田がわりあてられました。しかし、この方針の実現には、数十年以上もかかっています。また、三.の人々にわりあてられた田を(48)といいます。

唐と新羅に勝とうとは、とてもとても**6理6理3**

513年、朝鮮半島で力を強めていた新羅が唐(中国)と手を結び、日本が治めていた伽耶諸国(加羅)と、日本の友好国の百済を滅ぼしました。

このとき、百済から助けを求められた齊明天皇が中大兄皇子とその弟の大海人皇子を従えて兵を朝鮮に送りますが、唐と新羅の連合軍に大敗してしまいます。



これが(49…年)におきた(50…?の戦い)です。この戦いは朝鮮半島

での日本の権益を完全に無くしたことを意味します。

敗れた中大兄皇子は、新羅と唐が日本に攻めてきたことを恐れ、翌年に大宰府(九州に置いた役所)を守るための水城をつくらせ、対馬・壱岐・筑紫などに(51…漢字2字)とよばれる兵士たちを配置しています。

668 中大兄皇子が都を滋賀県の(52…地名)に移して(53…?天皇)になりました。

人心(壬申)思う、身内争い**6理7**の**2**

(54…年) 壬申の乱がおきます。この戦いは天智天皇の子の**大友皇子**と、天智天皇の弟の**大海人皇子**との身内争いです。戦いに勝って天皇の位についた大海人皇子は(55…?天皇)となり、改新の政治をさらに進めます。

676年には、新羅が朝鮮半島を統一しています。

藤原で、南を694持統さん

(56…年) 天智天皇の娘で天武天皇の妃の(57…?天皇)が、奈良盆地の明日香村に藤原京をつくりまします。この都が日本で初めて計画的につくられた大規模な都です。唐の都の長安を手本にしています。そして、ここの飛鳥池遺跡から右の(58…貨幣の名)が出土しています。



これが、日本で最初の金属でつくられた貨幣です。『日本書紀』の中の記述に「今より以後、必ず銅銭を用いよ。銀銭を用いることなかれ」とあることから、(55)天皇が7世紀後半につくらせたと考えられています。しかし、このお金が実際にどの程度使われたかはよく分かっていません。

7世紀後半から8世紀始め(大化の改新から平城京に都を移すまで)の唐の影響を強く受けた文化を(59…?文化)といいます。奈良県の(60)古墳の壁画や、(61…?寺)金堂の壁画、(62…?寺)東塔のなかにおさめられている薬師三尊像などがその代表です。

(60)古墳の壁画



(61)金堂



(62)東塔



薬師三尊像

